

～今回は、「統合医療でがんに克つ 2021年7月号 VOL.157」
(発行元 クリピュア)に掲載されました。博子先生の特別
インタビュー「**私のがん治療**」をお届けいたします。～

がん治療(cure)の総司令官は船戸崇史で、
癒し(care)の総司令官は船戸博子です。
「わたしのがん」にはどんな治療がいいのかを
一緒に考えましょう。

船戸 博子

元々植物が好きだったので漢方を積極的に学びました

——まず、博子先生のご経歴をお話してください。

博子Dr. (以下🐉のマーク): 愛知医科大学に入学し、元々植物が
好きだったので、大学2年生の時に「東海漢方協議会」という
会に参加し、日本漢方を学び始めました。

船戸崇史院長と結婚し、船戸クリニックを25年前に開業
いたしました。

そして、22年前に中医学の邱 紅梅先生に師事しまして、舌診・
脈診・弁証論治を習得し、薬膳を学びました。

現在は、ひとりひとりの体質(証)に合わせた煎じ薬をほぼ保険
診療で処方しております。

漢方薬だけでなく日々の食事もおくすり、になるようにすることが大切だと思います

—— 次に、先生のご専門の漢方についてお話しいただけますか。

🦋: 私は、日本で発展した漢方だけではなく、中国の伝統医学である中医学も学びました。患者様を診るとき、最初に望診、その後、舌診、脈診、手相診を行います。

漢方はおひとりおひとりが生まれつき持っている性質や体質に注目しますので、処方する薬も養生法も個々の患者様で違います。その患者様の状態に合ったお薬やお食事、運動をご提案していきます。

がん腫塊は気・血・水の滞りと考えますので、①気・血・水の流れをよくし、腫塊を小さくする漢方生薬を使い、②温熱により腫塊を散らし、③免疫力をアップする補気薬を飲んでいただくことを基本としています。

がんの治療の療養生活を支えるのにとっても漢方は役に立ちます。

なぜなら、自分に合ったお薬を飲んだり、お食事をするだけで、がん治療に耐えるだけの体力をつけ、且つ、がん治療の副作用を軽減できるからです。



—— 漢方は私も飲んでいますが、西洋医学の薬より体に優しい感じがして、長く飲まなければならぬ場合は医師に漢方を希望して、今までの体質を変えて根本治療に至ることを期待しています。

それでは、Villa CAMPO の概略からお話してください。

②: 船戸クリニックでは、保険診療、隣の統合医療センターでは
自費診療、そして今回、船戸クリニックと統合医療センターの治療
とセラピーを滞在しながらゆっくり受けていただくための Villa
CAMPO を作りました。

Villa CAMPO とはイタリア語で「庭のある別荘」
という意味です。部屋は4部屋しかございません。
滞在される方と私たちが丁寧にゆっくりと向き合っ
ていきたいと思っっているからです。

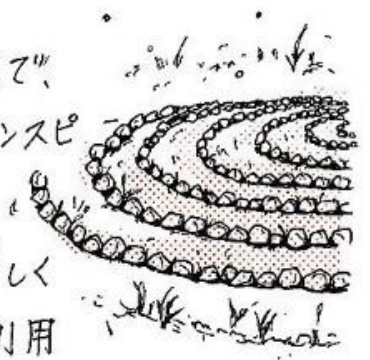


各お部屋にはバス、トイレのほか、ミニキッチン、またゆったり過ごして
いただけるリビングがございます。Villa CAMPO に来てみたいと
思われた方ならどなたでもご利用いただけます。

建物の前には、薬草やお野菜が育つお庭があります。
ご自宅のお庭のようにここでも自由にお過ごしいただけます。
朝、窓を開けていただくと小鳥の声、ハーブの香りがお陽さまと
ともにお部屋に飛び込んできます。平屋建てですので、お部屋
の外のベンチでフレッシュなハーブティを飲みながら、深呼吸を
なされてください。

「ダマヌール・サーキット」もございます。ここを歩くことで、
心と身体のバランスを整え、生きることへのインスピ
レーションが体感できます。

心と身体を休める場所、さらに心と身体を美しく
元気にする場所として1日から長期までご利用
いただけます。



隣接する船戸クリニックにはドクターとナースが常にいますので、
安心して病気の治療や予防を受けていただけます。

おひとりおひとりに合わせたお食事をとっていただくのが villa CAMPO 最大の特長です

—— 先ほどお部屋に案内していただきましたが、とても日当たりが良く木の温もりを感じる室内でした。
自宅とは違った意味でリラックスできそうで、日頃の疲れやストレス解消にもよいのではと思いました。

🦋: お野菜はお部屋前にある villa CAMPO 畑から。
もちろん、無農薬・無肥料です。

にわとりも飼っておりますので産みたての卵を提供することもできます。



「私は何を食ったらよいの?」と迷われている方のなんと多いことでしょう。がんの食事療法はたくさんございます。ファスティングがいい? 玄米がいい? お野菜がいい? 高蛋白、低糖質がいい? 迷いが多くなり、結局不安になられる方が大半です。

「私」は世界でひとりだけの「私」ですので自分の体質に合ったお食事をとっていただくのが何より大切でそれが『おくすりなごはん』だと思います。

血液検査で糖質・脂質・タンパク質の栄養分析を行い、管理栄養士が従来の食生活を聞き取り、私が漢方診察を行います。その方の漢方的な性質(証)、「気・血・水」、「肝・心・脾・肺・腎」の五臓のどこに「虚」があり「実」があるのかを判断し、食材ひとつひとつの性質とその方の体質を照らし合わせて、食材を選んでいき、メニューを組み立ててまいります。

これを『パーソナル薬膳』と呼んでおります。

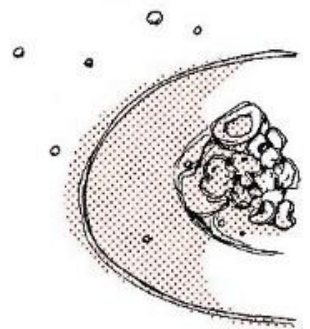
食べて欲しい食材と食べないほうがよい食材、また、ご自身に合った調理法もお伝えしますので、自宅に戻られてからもご自身に合ったお食事をする事ができます。また、2度目以降の滞在の際には、パーソナル薬膳のデータをもとにご自身に合ったお食事をご用意させていただきます。

例えば、両下肢の浮腫みがあり、歩けないう方(低蛋白、血虚、瘀血、水滯)には高蛋白で胃腸の機能を高め、尿の出をよくする黒豆のお料理をお出しします。来られた時は車椅子でしたが、お帰りは歩いて帰られました。

これこそが『おくすりなごはん』です。

その人その人に合わせたものを食べていただくのですが、これがこのVilla CAMPOの最大の特長です。

滞在している間は、一人一人に合わせたお食事を提供するので、みなさん違うメニューのご提供となります。



ご自身に合った治療やセラピーを受けてください

「医食同源」と言われるように、食事は毎日のことですから重要であることは理解できます。それでは、食事以外にはどのようなことが行えるのでしょうか。

Q: 滞在をお申し込みいただく際に目的をお聞きしております。もちろん、がん予防の方もたくさんお出でいただいております。人間ドック的にエコー、CT、血液検査、GFなども受けることも可能ですから、今の自分の状況を確認いただけます。本誌はがん患者様向けですのでがん治療を例として挙げると、まずは船戸康史院長とじっくり話していただき、今後の治療方針の組み立てを船戸康史院長が提示いたします。

具体的な治療としては「高濃度ビタミンC点滴」「オゾン療法」「低用量オプジーボ」「リンパ球点滴」「低用量抗がん剤」「水素療法」「温熱療法」「還元電子治療」などから、どの治療を取り入れるかを今までの治療経緯を考慮しながら、患者様と船戸崇史院長とで話し合っ選んでいきます。胸水穿刺してCARTをすることも可能ですし、施術後はお部屋に移動し、ゆっくり安静にさせていただきます。

常にドクターとナースが隣の船戸クリニックで業務しておりますので、安心して滞在し、治療を受けていただけます。漢方の煎じ薬も飲んでいただき、先ほどお話しにあったパーソナル薬膳を食べていただき、総合的に免疫カアップをはかります。

Villa CAMPOに滞在しながらがん予防と治療

《船戸崇史 医師》

Reborn外来
～がん相談にて、治療提案～

船戸クリニック (保険診療)		
検査	血液検査	
	レントゲン検査	
	超音波検査	乳腺エコー
		心臓エコー
		腹部エコー
CT検査		
ファイバー(胃・大腸)		
治療	がん緩和治療全般	
	CART(胸水・腹水ろ過濃縮再静注法)	

統合医療センター (自費診療)

点滴	高濃度ビタミンC α-リポ酸 リンパ球 低用量オプジーボ 低用量抗がん剤
温熱	マイルド加温 オンコサーミア インディバ
オゾン療法(点滴・注腸)	水素吸入
還元電子 鍼灸	サイモントンバ理療法 がん運動療法(ビタリス)

《船戸博子 医師》

漢方診療
～血液栄養分析・管理栄養士相談～

～自分にあっただくすりなごはん～
(パーソナル薬膳会)・メニュー例

- ＜食養茶＞ 補中益気湯
- ＜スープ＞ 牛切りセロリと牛土虫房たろろのスープ
- ＜前菜＞ 焼きいちごとかシューパッツ、火の中での野菜のサラダ、ビーツメス
- ＜主菜＞ カレイと桐木杞子のお煮付け
- ＜主飯＞ アガリスク、靈芝で火炙いたローカット玄米おかゆ
- ＜デザート＞ 竜眼肉
豆乳ヨーグルト、スバテロールかけ
- ＜食後茶＞ かんらん茶



—— 患者様の状態をマインドの面までしっかりと先生に把握いただくことで、夕岐にわたる治療の中から先生と相談しながら自身に合ったものを選ぶというのは素晴らしいと思います。
周囲の環境も優れていますし、体にいいものを摂りながら受ける治療はさらに効果が高まると思います。これから取り入れたいことなどはございますか。

Q: もう始めていますが、無農薬・無肥料の火田、果樹園や薬草園に取り組んでおり、私自身も朝焼けの中で草むしりをしています。無農薬は広く推奨されていますが、無肥料にしているのはなぜかと申しますと、馬糞や牛糞などの動物性の肥料を使うと糞線虫がわいてしまうからです。



体力が落ちているがん患者様には、糞線虫が入っている生野菜は絶対に避けるべきです。

土の力を高め、生き生きとした採れたてのお野菜が患者様の生命を輝かせることを願っています。

Q: 船戸崇史院長は「治療(cure)の総司令官、私は「癒し(care)の総司令官、です」

—— では、最後にがん患者様にメッセージをお願いします。

Q: 今朝も、滞在している方と一緒にハーブやお花を摘み、木の実をとりました。

そしてそれを朝食にお出しする。安んじてご飯を食べていただく。みんなにいいものではなく、「自身にいいものは何か？」をわかっていただきたいと思っています。

船戸崇史院長は「治療(cure)の総司令官、私は「癒し(care)の総司令官、として努めています。

船戸クリニックにはとてもユニークなドクターがおります。(下表)

常にドクターとナースが隣の船戸クリニックにおります。

時間は後ろからは流れてきません。

前を見て「今が幸せ、今が幸せ」と思って生きていきましょう。

私は Villa CAMPOの畑に立ち、「食医という仕事は天職だ」と確信し、「今がとても幸せ」と想い、毎日生きています。

船戸クリニック医師

船戸崇史 医師	消化器外来・がん治療・リボン外来
船戸優佑 医師	循環器内科
船戸博子 医師	漢方医・パーソナル薬膳会
金親史尚 医師	泌尿器科・ED・ゲイシー療法・引分外来
くおん 医師	血液内科・タマヌール
中川順市 医師	循環器内科
阿野優子 医師	麻酔科・一般内科・健診・退行催眠療法
森省二 医師	精神科 作家
弓引川美乃 医師	精神科 スピリチュアルカウンセリング
mai 医師	産婦人科 カルサイネイザン

Villa CAMPO・HPのご案内

Villa CAMPO ~ ヴィラカンポ ~

[https:// villa-campo.jp/](https://villa-campo.jp/) TEL: 0584-35-3511